

## 全校集会

令和元年6月17日(月)

## 6月

### 心のきずなを深める月間

### 心のきずなを深める どうすればよいか？

### その前に

### 鹿北中はどんな学校？

#### 人としての基本が身につく学校

- 誰もが鹿北の学びに参加できる(インクルーシブ教育システム)
- 少人数によるきめ細かい指導
- 保小中が連携した一貫教育の推進(縦の連携)
- 地域学校連携活動の充実(横の連携)
- 本気で勝負する部活動、地域を元気にする音楽部
- 特別活動・・・思いを伝え合う話し合い活動の推進
- かほくまつりサポーター会連への参加
- 地域行事主体的参加・・・ナイトハイク、町駅伝など
- 1年おきにオーストラリア、クマとの国際交流
- 宮古島、結の横学園との交流活動 これから計画
- 生徒会活動を中心とした自治的な活動
- 3年生が下級生の大きな壁、目指す存在となる学校

鹿北中 = 一人一人の向上心

鹿北中 = 集団の質が高い

鹿北中は、今のままでも十分すばらしい学校である。

しかし、現状に満足した時点で成長は止まってしまう。

そこで

今の鹿北中+( )=理想の鹿北中

### これからの鹿北中に何が必要？

#### キーワード

### 「心のきずな」



### 人と人との心の距離

### 人と人との心の距離を縮めるには？

鹿北にはすばらしい取組がある

### 「小さな親切運動」



### 「小さな親切」八か条

### 「小さな親切」八か条

1. 朝夕のあいさつをかならずしましょう。
2. はっきりした声で返事をしましょう。
3. 他人からの親切を心から受け入れ、「ありがとう」といしましょう。
4. 人から「ありがとう」といわれたら、「どういたしまして」といしましょう。
5. 紙くすなどをやたらにすてないようにしましょう。
6. 電算やバスの中でお年寄りや、赤ちゃんをだいたおかあさんには席をゆずりましょう。
7. 人が困っているのを見たら、手つだってあげましょう。
8. 他人のめいわくになることはやめましょう。

## 小さな親切

日頃からできる思いやり

心の距離を縮めるために = 心のきずなを深めるために

今の鹿北中+(小さな親切)=理想の鹿北中



日頃からできる、人への思いやり

鹿北中ならではの

小さな親切八か条